

広報
3月号

東京都製紙原料協同組合

発行所
東京都製紙原料協同組合
台東区台東3-16-1
TEL (3831) 7980
発行人 上田晴健
編集 広報部



「東京スカイツリーと桜」

〈主な内容〉

時の視点

段ボール古紙輸出事況について

国際紙パルプ商事(株) 貿易課 林 健太郎 2~3

時の話題

令和6年 合同新年会 事務局 4~5

集荷部 新年会 集荷部長 梨本 竜範 6

青年部・北九州視察研修

青年部 新井 遼一 6

組合事業紹介(事業部) 7

支部便り

文京支部 忘年会開催

文京支部長 笹田 康平 7

城南支部 支部会及び忘年会開催

城南支部長代理 井出 一之 7~8

台東支部 忘年会開催

台東支部 近藤 達也 8

江墨支部 忘年会開催

江墨支部 石橋 隆寛 8

城北支部 忘年会開催

城北支部 皆川 英章 8~9

組合員の広場

スピーチ 専務理事 夏目 茂 9~11

支部スケジュール 11

お知らせ

「4月会議・催事予定」「古紙価格」 11~12

会議概要〔12月・1月・2月〕 12~19

編集後記 広報部副部長 宮内 啓悟 19

組合総合名簿の協賛広告について 20

広告 21~28

時の視点

段ボール古紙輸出市況について

国際紙パルプ商事（株）貿易課 林 健太郎

昨今、世界情勢は混迷を極め様々なマーケットがその影響を受けているが、古紙輸出についても御多分に漏れず、遠く離れた地で生じる争いや各国の金融政策といったイベントに翻弄されている。

直近の古紙市況へ大きく影響した出来事として特筆すべきは、やはり昨年 10 月に発生したイスラエルのガザ侵攻だろう。これを発端として、12 月頃からガザ地区のイスラム組織ハマスを支持する武装組織フーシ派が紅海や周辺海域において、商船へのドローンやミサイルによる攻撃

を開始した為、コンテナ船のスエズ運河通行が困難となってしまった。コンテナ船を運航する各社では、欧州～アジア間の航路についてはアフリカ南端の喜望峯経由の迂回ルートへ切り替える動きが広がった為、欧州古紙の遅延が生じるとともに、欧州サプライヤーから東南アジアのメーカーに対して契約キャンセルといった混乱も一時発生した模様。結果、日本からの段ボール古紙は当初、年末以降需要が緩むと見られていたが、欧州品から船足が短い日本品への需要が強まり、年明けに想定外の価格上昇へと繋がった。

一方、メーカーにとってみれば、製品価格が上がらない中で値上がりした日本品を購入した様子であり、さらなる古紙価格上昇への抵抗は強く、上値は重い状況となっている。依然として紅海周辺地域では競り合いが続いており、事態収束の見通しが立たない中、日本品への需要は

段ボール古紙輸出価格推移



暫く堅調だと見られるが、製品市況の低迷も長引きそうな為、今後販売価格の大幅な上昇は考えにくい。むしろ、下記3つの要素を考慮した場合、問屋店頭価格は下がる可能性の方が大きいと思われる。

まず、一つ目は為替相場である。ロシア・ウクライナ戦争以後、インフレ対策の為に利上げを続けた米国と金融緩和を続ける日本との金利差が拡大した結果、歴史的な円安となり、為替が問屋店頭価格の押し上げに寄与してきた。しかし、足元で日本のデフレ脱却と出口戦略が意識されてきており、円安に天井感が出ている。円高に振れれば、問屋店頭価格の押し下げ要因となる。

二つ目は海上運賃である。海上運賃の大まかな流れとして、コロナパンデミック直後から中期には、世界的な巣ごもり需要と貨物輸送の為にコンテナの取り合いが発生した為、運賃は大きく高騰したが、コロナ終期の2022年末以降は物流の逼迫感も落ち着き、運賃はコロナ禍以前へと戻った。古紙は他の一般貨物に比べて物量があり、重量もあることから船のバランス調整に利用できる為、全体的な輸送需要が少ない状況においては、古紙用の特値レートが出やすい。昨年はそういった古紙用の低レートで推移していたが、そもそも古紙用レートはコンテナを空で運ぶよりはマシといったように、収益を重視した設定にはなっていない。そのような中、各船会社で赤字採算の運賃を見直す動きが広がっており、海上運賃が徐々に上昇している。過当競争気味の主要港発に関しては小幅の上昇に留まっているが、運航船社の少ない地方港発については、一般貨物並みの運賃へ大幅に引き上げられたところもあり、主要港周辺問屋と地方問屋とで店頭価格の格差が大きくなっている。日本発の貨物の運賃は、アジア発北米向けに比べると割安と見られ、日本へのコンテナやスペース供給が絞られている為、

今後も海上運賃は上昇傾向が続くと見られる。

三つ目はドレージ費用である。2024年の物流問題で、4月より運転手の時間外労働時間がこれまでに比べて制限されることにより、一人当たりの走行距離が短くなり、一日でこなせる件数が少なくなることが懸念される。待機時間削減の為に様々な取り組みがなされているが、輸出入においては、未だに空コンテナのピックや実入りコンテナの搬入に長い列ができることも多く、根本解決には至っていない模様。人件費を下げられない状況下、4月以降の運賃上昇は待ったなしで、販売ドル価が上がらなければ店頭価格のマイナス要因となる。

以上の3つの要素は、他の品種に対しても当てはまる。

現在の製品安の中での日本品古紙の上昇相場は、問屋・商社・国内メーカーの採算悪化を招いていると見られる。今の状況が一年間は続くかと仮定すれば2024年は業界的に厳しい年となるのではないかと。



時の話題

令和6年 合同新年会

事務局

令和6年1月20日（土）に、東京都製紙原料協同組合の合同新年会が上野・精養軒で開会されました。昨年は組合員のみで、ご来賓やカラオケなしの新年会でしたが、今年は従来の盛大な合同新年会となりました。

近藤（昌）台東支部長の司会により会が進行され、当組合の上田理事長より新年の挨拶がありました。新年早々、大変大きな震災や航空事故がありましたが、前を向いて歩こうとのお話でした。



上田理事長挨拶

次に来賓の方々から新年のご挨拶を頂戴いたしました。都合により衆議院議員で当組合の顧問である松原仁様からは、開会前にご挨拶を頂きました。最初に、経済産業省製造産業局 素材産業課課長補佐 西川康文 様にご挨拶を頂きました。



衆議院議員 松原 仁 様



経済産業省製造産業局 素材産業課

課長補佐 西川 康文 様

そして、次にいつも古紙関係の情報を伝えて下さる（公財）古紙再生促進センター関東地区委員会委員長 昇塚清謙 様にご挨拶を賜りました。



（公財）古紙再生促進センター関東地区委員会

委員長 昇塚 清謙 様

そして、司会者からその他、関係団体、関係会社のご来賓のご紹介がありました。

次に乾杯のご発声を全国製紙原料商工組合連合会及び（公社）東京都リサイクル事業協会 理事長 栗原正雄 様にして頂きました。



全国製紙原料商工組合連合会及び（公社）東京都リサイクル事業協会

理事長 栗原 正雄 様

次に 4 年ぶりの恒例の支部対抗のカラオケ大会となりました。



カラオケ大会は青年部の新井（正）幹事長が司会進行役で始まりました。3 位までの入賞者に対して景品が贈られました。



今回は、昨年 5 月に理事の改選があり上田理事長、鈴木副理事長、富澤副理事長（直納部長兼任）、坂内総務部長、梨本集荷部長、高橋広報部長、工藤（充）事業部長、廣田青年部長と夏目専務理事がステージ上で紹介されました。



正副理事長、業務部長

続いて 9 支部の支部長の紹介がありました。

工藤（充）千代田支部長、笹田 文京支部長、
近藤（昌）台東支部長、廣田 荒川支部長、
高橋 足立支部長、鈴木 山手支部長、
井出 城南支部長代理、山口 江墨支部長、
黒田 城北支部長



宴席も盛り上がる中、中締めは当組合の組合員で
関東製紙原料直納商工組合理事長でもある 大久
保信隆様にお願いをしました。



集荷部 新年会

集荷部長 梨本 竜範

2月16日（金）18時より銀座サンクにて集荷部の部会及び新年会を開催しました。

参加者はご来賓5名を含め17名でした。司会を宮内集荷部副部長にして頂き、私、梨本部長の挨拶、そして、ご来賓の上田理事長に挨拶を頂きました。続いて高橋広報部長から直納部の市況報告をして頂きました。相変わらず発生の少なさが目立ちました。

坂田前理事長の乾杯で新年会がスタートし、フレンチ料理コースに舌鼓し、ワインを堪能して、あっという間に2時間が過ぎてしまいました。最後に集合写真を撮って、鈴木副理事長の中締めで集荷部新年会を散会になりました。

集荷部会及び新年会はコロナ禍で長い期間、開催出来ず、今回やっと部会を行うことが出来、情報交換の場になったのではと思います。また集荷部会を開催する時には沢山の参加者により多くの情報交換が出来れば良いと思いました。当日はお忙しい中多数ご参加いただきまして、ありがとうございました。



青年部・北九州視察研修

青年部 新井 遼一

2023年11月13日～14日の日程で、青年部で福岡県北九州市にある株式会社 JEPLAN の工場視察を実施しました。

JEPLAN はプラスチックのケミカルリサイクル技術を持つ会社で、特にポリエステル衣類からポリエステル衣類を作る静脈物流の仕組み、ハチのマークの「BRING」が有名です。今回視察を受け入れていただいた北九州響灘工場は、店頭回収等で集めた衣類を選別し、ポリエステル100%の製品のみを分子レベルまで分解して再生プラスチック原料に加工するラインと、携帯キャリアショップから集めた古いガラケーを高温で溶かし、金や銅などのレアメタルを抽出するラインを見学しました。

衣類の方は月産1,000tと商業規模ではありませんが、この技術を既存の化学プラントにアドオンすることで、様々な業界で衣類のケミカルリサイクルを導入できる可能性があるとのこと。また、川崎にある同社のプラントでは、PET ボトル toPET ボトル事業を国内でも有数の規模で展開しています。このように出口の需要が増えて行けば、東京の古紙業界としても減っていく古紙に代わり、ウエスやPET ボトルの扱いを増やしていくことも考えていくべきタイミングかもしれません。



組合事業紹介（事業部）

「TPICO」認定用書類提出について

当組合では TPICO（ティピコ）認定制度を導入しております。TPICOとは、組合独自の個人情報保護体制制度です。

内容は、プライバシーマーク（Pマーク）とほぼ同内容で、取得時間と労力及び費用を簡素化し、組合独自の内容を付け加えた制度です。

行政機関などの応札基準に適合しており、いくつかの団体や一部大手企業の取引条件にも適合しております。又、製本工組でも同様の制度を導入して15年以上が経過しております。

現在、当組合では37社が資格を取得されています。

今年も新規の資格取得希望者を随時、募っています。ご希望の方は組合事務所に直接、電話又はFAXかメールでご連絡願います。

昨年、維持更新の研修会に参加された方々の中で、更新対象（2年に1回）となっている組合員の方が数社おります。更新の期限が迫っておりますので、まだ更新書類を提出されていない方は期日までにご提出をお願い致します。

（締切は令和6年3月31日まで）



支部便り

文京支部 忘年会開催

文京支部長 笹田 康平

令和5年12月12日(火) 文京支部 令和5年の忘年会を池袋サンシャイン60の58階にある「クルーズクルーズ」にて開催させていただきました。当日は鈴木副理事長（山手支部長）や大同生命より大谷様にもご参加いただき計8名にて池袋の夜景をバックに美味しい料理を頂きました。

人数こそ多くはありませんでしたが、華やかな空間で笑い声の絶えない楽しい時間を過ごすことができ、一年を締めくくるにふさわしい素敵な忘年会になりました。ご参加頂いた皆様にはこの場をお借りしてお礼申し上げます。



城南支部 支部会及び忘年会開催

城南支部長代理 井出 一之

12月16日（土）18時～新橋・新橋亭にて支部会及び忘年会を開催しました。

来賓として上田理事長並びに大同生命 百瀬さんのご臨席をいただき14名参加のもと、支部会及び忘年会が開催されました。

紙の消費が落ち込み古紙の回収量は減少する中、人手不足、燃料価格の高騰や人件費の上昇など

回収コストは上昇し、事業継続が厳しくなっていますが、懇親の中から参加者各々がヒントや気付きを得ることができたのではないかと思います。

忘年会では、久しぶりに「ビンゴゲーム」を行い、一喜一憂をしながら、年末の忙しさを忘れて、楽しく過ごすことができました。



台東支部 忘年会開催

台東支部 近藤 達也

令和 5 年 1 1 月 2 4 日（金）上野「のど黒のあくび」にて令和 5 年度台東支部忘年会を開催しました。

支部員 6 名が出席し、近藤昌和支部長の挨拶で始まりました。落ち着いた雰囲気個室で新潟の地酒やお料理を美味しく頂きました。

古紙の発生も依然として少なく、来年も厳しい年になると思いますが、少しでも明るい話題に期したいものだとし合いました。



江墨支部 忘年会開催

江墨支部 石橋 隆寛

令和 5 年 1 2 月 1 6 日（土）に錦糸町の「三里花壇街店」にて、江墨支部の忘年会を開催致しました。

支部員他 1 1 名が出席し、松井元副理事長、大浦社長の市況報告に続き木内理事の乾杯の音頭で宴が始まりました。

綺麗処を交えて上質の焼肉や海鮮の焼き物などを堪能し、3 時間に及ぶ宴もあつという間にフィナーレとなりました。宴も大いに盛り上がり、皆様年末に向けて英気を養えたのではないのでしょうか。

最後に業界的には厳しい状況が続いて居りますが、今回の会を段取りして頂いた金山前理事の締めあいさつで、来年も元気にお会いできることを祈念して散会となりました。



城北支部 忘年会開催

城北支部 皆川 英章

令和 5 年 1 2 月 7 日（木）赤羽にある「焼肉・しゃぶしゃぶ ぐっどみーと」にて城北支部忘年会を開催いたしました。

赤羽駅東口から徒歩 2 分という好立地でしたが、隠れ家の中の隠れ家という立地&佇まいで出席者の皆さん、駅から 1 0 分くらいかかったようでした

(笑) 迷うほどわかりづらい外観でしたが、店内の雰囲気はスタイリッシュで最高。

1 階は焼肉、2 階ではしゃぶしゃぶという 2023 年大流行の二刀流のお店でした。

出席者は 9 名。本来ならば 13 名ほどの出席予定でしたが、インフルエンザで欠席者多数となり、改めてウィルスの空気読めなさに腹が立ちました。

会は黒田支部長からのご挨拶から始まり、そのまま乾杯にうつりました。2 階を貸し切ったのしゃぶしゃぶコース。お肉はわずもがなとても美味しく、何よりも新鮮な野菜が食べ放題で、各人野菜のお代わりを連発。連日連夜忘年会を行っていた出席者の栄養を存分に補給してくれました。いつも店選びをお任せしている城北支部会計の工藤嗣人さんのセンスが光る名店でした。会は大いに盛り上がり、あっという間に時間が過ぎ、前支部長である辻さんに中締めをしていただいて、いつものイタリアンバルで二次会を行い、ご指名だったので僭越ながら私の締めにて閉会となりました。美味しい料理とお酒で最高の会となりました。

辻前支部長が日程を勘違いして我々の乾杯後にお店に向かったという話は内緒にしておきます(笑)



組合員の広場

スピーチ

専務理事 夏目 茂

上手なスピーチ

古紙の業界には、総会、新年会、納涼会、部会、他団体との親睦会等、様々な集会があります。そんな集まりに欠かせないのがスピーチです。スピーチは目立ちますよね。そして、個性も出ます。そのスピーチをどうやって上手く話すか…。今回は、そんなテーマで文章を書いてみました。

私はスピーチの上手な方がとても羨ましいです。なぜなら、私は上手くスピーチをする事が出来ないからです。それでも、色々な人のスピーチを聞いたり、参考にしたりしましたが、未だに駄目ですね。何かいい方法がないかと色々考えたりもしました。でも駄目ですね。そして次の話は、そのひとつのエピソードです。

私が以前、勤めていた会社の社長は大変スピーチが上手い方でした。1,000人くらいの大きな会議の中で、耳に残るスピーチを簡単に話します。何でそんなにスピーチが上手いのか、本人に聞いた事がありましたが、なかなか教えてもらえませんでした。

ある日、私は緊急の仕事で、社長の承認サインがすぐに必要となりました。普段なら書類を部下に頼み、社長にサインをもらっていました。しかし、その時は緊急で、私が直接、社長室に持って行きました。社長は来客らしく社長室の前でしばらく待たされました。ドアの前では、社長の声がかんたところどころ聞こえました。社長の声がかんたいためか相手の声がかんた聞こえせん。しかし、中々、外に出てこないので秘書に聞きました。「急ぎの書類なので社長のサインが必要です。社長の来客は、まだ時間がかかりますか…」と。

すると、また社長の声がドアの外に聞こえました。よく聞くと、さっき言っていた事と同じような内容の話し声でした。すると、秘書が言いました。「社長は来客ではありませんよ」

私が、「では、電話をしているのですか？」と秘書に聞き返すと、また社長の声がさっきと同じような内容で聞こえました。

秘書が私に言いました。「社長は今、明日の会議のスピーチの練習中」だと・・・そうなのです、社長は明日のスピーチの練習をしていたのです。

どんなにスピーチの上手い人でも簡単に話している訳ではなかったのです。そう、陰で努力していたのですね。上手くなるって、こう言う事だったのですね。やっぱり、生まれつきスピーチの上手い人なんていないのでしょうね。だから、社長のスピーチは、いつも努力を重ね完成したものを聞かされていたって事です。

私も見習わなくては・・・。そんなエピソードの一例でした。

そういえば誰かが言っていました。「人は、その事が出来ないのではない。そのやり方を知らないだけなのだと・・・」

スピーチは魔術

そんな中での出来事です。当時、私の仕事は、大きな会議とかイベントの際のプログラムの作成を担当していました。明日の大きな会議のため社長のスピーチをプログラムのどこへ入れるか悩んでいました。すると社長から「明日はスピーチの時間を取らなくて良い」と連絡を受けました。「その代わりステージ上にグランドピアノとピアニストを用意してくれ」との事でした。「何をするのですか？」と私は社長に尋ねました。すると社長は、明日はピアノ伴奏で一曲歌うとの事でした。曲目は「思い出のサンフランシスコ」でした。社長は、もともと英語がペラペラで声も太く歌は得意でした。



会議当日、社長の歌う時間がやってきました。

ピアノ伴奏に乗せて「I Left my heart in San Francisco・・・」と歌いだしました。

サビが終わり間奏のピアノ演奏だけに入りました。その時でした。曲に乗せ「皆さん本日は、お忙しい中この会議にご参加頂き誠にありがとうございました。〇〇〇・・・」と間奏中にスピーチを始めたのです。そして、約1分間の間奏が終わる直前にスピーチを終えました。間奏の後は、またサビから歌い始めました。

そうなのです。社長は思い出のサンフランシスコの間奏1分の間にスピーチを用意していたのです。もちろん、私が今まで聞いたスピーチの中で、こんな見事なスピーチをした人は誰もいませんでした。すばらしかったです。もちろん歌は上手く、カッコ良かったです。とんでもない感動でした。

でも、これには難しい制約がありました。話したい内容を、ある決められたワクにはめ、時間内に話し切る。言葉で言うのは簡単ですが実行するのは高等な技です。それを実現するのは、たゆみない努力と時間です。しかも、本番での失敗は許されませんからプレッシャーもかかります。だから人は驚きの表情をして、その後、それが感動の声に変わったのです。

スピーチの一文字は短くて簡単ですが、スピーチするのは難しくて大変な事なのです。

そんな心を動かされるスピーチのエピソードを

お話ししました。

「人は物事を探し続けていれば、いつか探していた自分より成長した自分を見つける事が出来る」
皆様もこの話を参考に、いつか、あっと驚くスピーチをされてみてはいかがですか？・・・

あっ !! 私も、でしたね (笑)

♪ことわざミニ知識♪

「目から鱗（うろこ）が落ちる」
何かがきっかけになって、急に物事の実態などがよく見え、理解できるようになるたとえ

支部スケジュール

千代田支部

スケジュール未定

文京支部

支部会 4月16日（火）池袋

支部会 5月 未定 大塚

支部会 6月 未定

台東支部

総 会 未定

支部会 未定

荒川支部

スケジュール未定

足立支部

スケジュール未定

山手支部

総 会 4月18日（木） 場所未定

支部会 5月 未定

支部会 6月20日（木） 場所未定

城南支部

スケジュール未定

江墨支部

スケジュール未定

城北支部

スケジュール未定

◎第68回 通常総会

第62回永年勤続従業員表彰

期日：令和6年5月20日（月）

場所：上野精養軒

時間：総会 午後4時15分より

永年勤続従業員表彰 午後5時10分

お 知 り せ

〔4月会議・催事予定〕

4月 3日(水) 全原連役員会(pm3:00)

TV会議併用 センター会議室

〃 共販輸出委員会(pm4:15)組合会議室

〃 東京協組理事会(pm4:30)

〃 (TV会議併用)

4月11日(木) 会計監査 (pm4:00) 組合会議室

4月18日(木) 古紙センター業務委員会(pm1:30)

センター会議室(TV会議併用)

〃 全原連役員会(pm3:00)

TV会議併用 センター会議室

4月24日(水) 関東地区委員会(pm3:00~)
TV会議併用 センター会議室

〔古紙価格〕

〔東資協の古紙 4 品の標準売値〕

令和 6 年 2 月 9 日現在

新 聞 6 円 11 円 (横ばい)

雑 誌 2 円～5 円 (横ばい)

段ボール 5 円～8 円 (横ばい)

会 議 概 要 [12月・1月・2月]

1 2 月定例理事会

〔令和 5 年 1 2 月 5 日 (火)〕於) 上野・東天紅
出席理事 1 9 名 (TV 会議なし)・監事 0 名
委任状参加 0 名

理事長挨拶

年末は本来、大変忙しい時期ですが裾物については荷動きが、あまり良くないと聞いています。上物に関しても想像以上に荷動きが悪いと思います。古紙の集荷が少ない時は、無理して集めがちとなりますが、いつもより冷静な判断で対応していただきたいと考えております。そして貴重な古紙を大事に販売していただきたいと思います。

残り 1 ヶ月体調を崩さず元気で年を越していただけたらと願っております。

〔各部報告〕

〔直納部〕

1 2 月度の共販輸出は、裾物の段ボールについて輸出業者 5 社から札が入りました。他 2 社は入札辞退。

入札の結果、東方物産(株)で実施する事になりました。仕向地はベトナム。業者コメントでは、「年内到着及び旧正月前到着の品物に関しては船足の

早い日本品の需要が高い。為替の変動で、また値段が動く可能性あり」との事。

裾物(ミックス)に関しては、輸出業者 3 社より、すべて入札辞退の連絡が入りました。

〔裾物古紙〕

〔新 聞〕発生は低調で、引き続き厳しい状況。需給は国内の新聞用紙や白板紙の生産が低調で輸出の引合も良くないが、発生が悪いため余剰なくバランスしている。引き続き今後の需給を注視していきたい。

〔雑 誌〕発生は低調に推移。製紙メーカーの引合いは白板紙や段ボール原紙の減産は継続しているので弱い、輸出向けの製品の引合いが若干、強くなってきている。需給は厳しい状況が続いている。

〔段ボール〕入荷はスーパー関連を中心に低調に推移。百貨店関係も 1 1 月の気温が例年より高かったせいもあり荷動きは良くなく、発生は減少。需給は段ボール原紙の減産はあるものの一部、原紙輸出数量が伸び在庫がタイト傾向。ここにきて為替が円高傾向にあるため、再び減産になる可能性も出てきている。

〔上物古紙〕

〔市況概況〕

パルプ市況は引き続き中国を中心として需要は低迷。一方で大手サプライヤーが減産を強めていることからパルプ価格は上昇に転じた。今後のパルプ価格動向に注意が必要。

製品市況は依然として印刷情報用紙の需要減少にドライブがかかり、今後も出版・商印を中心にデジタル化が進むものと思われる。

〔家庭紙〕

製品全体の動きは依然として低水準ながらも業務用の動きは活発化しつつある。一方で産業古紙・オフィス古紙など家庭紙向け主要古紙の発生は低水準を維持している。これからの需要期に向け、メーカーは調達環境の悪化を懸念しており、年明

け以降の非発生期を考慮し原料在庫を積み増す動きが出る気配あり。

〔白板〕

家庭紙同様に製品の動きは低水準。各社は減産を継続しているが中国・韓国エリアからの製品輸入量が増加傾向にあり、市場は一層余剰感が強まっている。インバウンドもコロナ前の水準に戻りつつあるが消費がモノからサービスへ転換するなど需給改善には寄与していない。原料においては発生量の減少にブレーキは掛からず、依然引き合いは強い。

〔製品市況〕

日本製紙連合会発表の 10 月の紙・板紙需給速報は以下の通り。

10 月の紙・板紙国内出荷は前年同月比 5.8 % 減 (14 カ月連続の減少)。グラフィック用紙は 10.7 % 減 (21 カ月連続の減少)。パッケージング用紙は 3.2 % 減 (13 カ月連続の減少)。

〈主要品目毎国内出荷〉

◇新聞用紙は前年同月比 11.9 % 減 (29 カ月連続の減少)

◇印刷情報用紙は同 10.3 % 減 (14 カ月連続の減少)

◇衛生用紙は同 5.2 % 減 (3 カ月連続の減少)

◇段ボール原紙は同 1.8 % 減 (5 カ月連続の減少) ※輸出は 0.4 % 増で 13 カ月ぶりのプラス。

◇白板紙は同 3.6 % 減 (5 カ月連続の減少)

〔オフィス古紙〕

発生は良くない。ただ年末にかけ発生は、少し増加してきたようである。トイレットペーパー製品は、上がらなくてはいけないパルプ物の値段が上がっていない。パルプ物と古紙物の価格差が詰まってきている。

〔返本関係〕

発生は悪く厳しい状況。販売業者では本の販売結果に関係なく入荷を減らしている。

〔集荷部〕

梨本集荷部長欠席のため、部長から提出された市況を宮内集荷副部長が代読しました。

1 1 月の産業古紙の発生は非常に悪かった。来年 1 月の発生は年未年始の休みがあるため期待出来ない。年末 1 2 月に増える事を期待しているが、製本会社や印刷会社の話だと期待薄です。

今まで土曜勤務の製本会社や印刷会社が、現在は休業している所が多いのが気になります。

コロナ禍で延長していた集荷部の新年会を来年は実現したい。

〔広報部〕

1 1 月下旬に組合総合名簿が完成し発送致しました。協賛広告のご協力ありがとうございました。広報誌 1 月号 (新年号) の制作に入りますので、正副理事長で挨拶原稿の提出がまだの場合は、期日までに出すようお願い致します。原稿の提出は 1 2 月 8 日となっております。広報誌新年号は 1 2 月末に発送予定です。

〔青年部〕

1 1 月 1 3 日～1 4 日 北九州のペットボトル工場「J A P L A N 工場」見学研修した。

1 2 月 6 日 (水) 忘年会を開催予定。

新橋 個室和食「東」

〔審議・検討・報告事項〕

協議事項

(1) 他団体の新年会参加について

① 1 月 1 1 日 (木) 東印工「新春の集い」(p m 6 : 30 ~) パレスホテル東京 2 階「葵」鈴木副理事長が参加

② 1 月 1 8 日 (木) 関東商組新年会 (p m 5 : 00 ~) アートホテル日暮里 (旧ラングウッド) 2 階「鳳凰」上田理事長が参加

③ 1 月 1 9 日 (金) 製本工組「新春のつどい」(p m 6 : 00 ~) 東京ドームホテル地下 1 階「天空 B」富澤副理事長が参加

(2) 官公庁挨拶廻り（都庁・経産省） 来年 1 月
は先方の都合で中止

(3) 合同新年会開催について：

令和 6 年 1 月 20 日（土）午後 6 時 上野精
養軒で通常開催

来賓招待有り ・カラオケ有り・アトラクシ
ョンは無し

・司会：近藤（昌）台東支部長

(4) 清風会ゴルフコンペ開催予定

令和 6 年 4 月 25 日（木）千代田カントリー
〔支部報告〕

千代田支部： 2 月 6 日（火）新年会予定

文京支部： 12 月 11 日（月）忘年会予定

台東支部： 11 月 24 日（金）忘年会予定

荒川支部： 12 月 8 日（金）忘年会予定、
1 月 6 日新年会「梅川亭」

足立支部： 12 月 11 日（月）忘年会予定

山手支部： 12 月 21 日（木）忘年会予定

城南支部： 12 月 16 日（土）支部会&忘年会
を開催予定

江墨支部： 12 月 16 日（土）忘年会予定
錦糸町「三千里」

城北支部： 12 月 7 日（木）支部会及び忘年会予定
赤羽「ぐっどみーと」

1 月定例理事会

〔令和 6 年 1 月 10 日（水）〕 於）組合会議室

出席理事 17 名（内、TV 会議参加 4 名）

監事 1 名 委任状参加 0 名

理事長挨拶

新年早々、大変大きな震災や事故がありました。
痛ましい事により気持ちが下に向いてしまうところ
ですが、前を向いて日本をしっかり支えて行き

たいと思っております。本日も限られた時間です
が、実りある会議にしたいと思いますのでよろし
くお願い致します。

〔各部報告〕

〔直納部〕

1 月度の共販輸出は、裾物の段ボールについて輸
出業者 4 社から札が入りました。他 3 社は入札辞
退。

入札の結果、東方物産（株）で実施する事になり
ました。仕向地はベトナム。業者コメントでは、「大
幅な運賃の上昇によって契約単価のベースが押し
上げられたことに加え、旧正月明けの原料調達の
不安から大幅に価格が上昇した」との事。

裾物（ミックス）に関しては、輸出業者 3 社より、
すべて入札辞退の連絡が入りました。

〔裾物古紙〕

〔新 聞〕発生は低調。需給は国内の新聞用紙や
白板紙の生産が低調な事もありバランスしてい
る。昨年秋に読売新聞のクローズドリサイクルが
神奈川県下にも及んだことで、今後メーカー各社
に少しずつ影響が出てくる可能性がある。

〔雑 誌〕発生は低調。国内メーカーは入荷が悪い
ため、段ボール原紙の製造で雑誌古紙を減配して
対応。

〔段ボール〕発生は低調。需給は昨年後半に製品
輸出が持ち直したものの、年始に入り非需要期と
なっているので一服感がある。輸出価格が雑誌及
び段ボールで国内価格を上回っているため、今後
の動向を注意する必要がある。

〔上物古紙〕

〔市況概況〕

日本製紙連合会 1 ～ 10 月の紙・板紙の生産統計
が発表され前年同月比▲7.3%となった。印刷
情報用紙の生産減少は依然 2 桁台で推移してい
るが、板紙の生産減少が大きく影響する形となっ

た。板紙の減少は物価高による購買意欲の低下からくる食品や日用品、通販の伸び悩み等が考えられインバウンド需要でどこまで補えるかが今後のポイントとなる。

生産減少に伴って回収量も同▲3.8%となっており、今後の過当競争が懸念される。

【家庭紙】

パルプ品や輸入品がシェアを拡大中で、購買意欲の低下もあり古紙物の動きは量販店向けを中心に低調に推移。一方、業務用はやや動きが活発になりつつある。特に芯なし品はタイトな状況にあり、原反メーカー、加工部門はフル操業に近い状態にある。

年末の発生期を経ても尚、原料の発生減少が続いており生産状況に関係せず需給はタイトな状況が継続すると思われる。

【白板】

一部高級白板紙の生産減があり、表下に使用する原料の需要が緩むとの見方も聞かれるものの、家庭紙同様に産業古紙の発生減少が顕著であるため、余剰にはならないと思われる。

【製品市況】

11月の紙・板紙国内出荷は前年同月比▲7.0%で前年割れは15カ月連続。

グラフィック用紙は同▲13.3%となりデジタル化による需要減少には歯止めがかからない。パッケージも同▲3.9%で食品や日用品の需要が振るわなかったものと思われる。

〈11月主要品種毎データ〉

- ・新聞用紙国内出荷、前年同月比▲13.6% (30ヶ月連続減少)
- ・印刷情報用紙国内出荷、同▲13.2% (15ヶ月連続減少)
- ・衛生用紙国内出荷、同▲3.8% (4カ月連続減少)
- ・段ボール原紙国内出荷、同▲2.1% (6カ月

連続減少)

- ※輸出はプラス34.5% (2カ月連続増加)
- ・白板紙国内出荷、同▲6.0% (6カ月連続減少)
- 【オフィス古紙】

紙媒体の物が少なくなっているため年末も発生は良くなかった。インバウンド効果も期待したが、発生には影響がなかった。

【返本関係】

大手取次店がコンビニの雑誌配送を止め、発送数の少ない他の取次店が受け持つ事となった。しかし、配送料をコンビニが負担するようなので仕入が落ちる懸念があり、この先、雑誌関係の発生が落ち込む可能性がある。

【集荷部】

年末にかけての発生は大変悪かった。町の小さな製本会社の話では、お客様がSNSを利用し原稿をデータで作成してネット上の印刷会社に依頼すると、断裁まで終わって製本会社へ届くそうです。製本会社がSNSを利用することにより、断裁機を使わない日があるなどの理由で古紙の発生量が減ってしまっている。この流れに対応しなかった小さな製本会社が廃業に追い込まれていく原因になっているように思われます。

【広報部】

年末の最後の週に広報誌1月号(新年号)がお手元に届いたと思います。今年は3月号の発行も予定しておりますので、近づきましたら広報委員会を開催し掲載内容を検討したいと思っています。

【事業部】

協議事項で新年会について色々と検討しましたが、担当となった係りの方はよろしくお願い致します。

【青年部】

12月6日(水)に16名参加にて新橋・個室和食「東」にて新年会を開催しました。

1月16日(火)に部会を組合会議室にて開催予定。

〔審議・検討・報告事項〕

協議事項

1) 他団体の新年会参加について：東資協新年会
東京ガーデンパレス(p m5:00～)上田理事長参加

2) 合同新年会（1 月 20 日）について

・担当常任理事 午後 5 時 1 0 分 精養軒 2 階
受付カウンター前に集合

出席人数 9 4 名（1/10 現在）、席順表、式次第
（来賓挨拶・乾杯・中締め）

来賓受付担当者：直納部 富澤・近藤（行）理事
新聞社受付及び会計関係：濱谷・大久保 理事
司会進行：近藤（昌）支部長

正副理事長、業務部長紹介、支部長紹介あり

カラオケ景品準備：工藤（充）事業部長

支部受付：各支部長、又は担当者

広報写真撮影：宮内副部長

3) 令和 5 年度脱退及び令和 6 年度ランク変更の
申請は、3 月 5 日までに提出の事。

4) 集荷部新年会 集荷部委員会及び新年会は、
実施予定だが日程、時間及び開催場所はこれから
決める。

〔支部報告〕

千代田支部：2 月 6 日（火）又は 7 日（水）

新年会を兼ねた支部会を開催予定

文京支部：2 月支部会開催予定

台東支部：支部会は未定

荒川支部：1 月 6 日新年会「梅川亭」

足立支部：3 月支部会開催予定

山手支部：2 月支部会開催予定

城南支部：3 月に支部会又は 1 泊 2 日の新年会
を実施予定

江墨支部：支部会は未定

城北支部：2 月支部会開催予定

2 月定例理事会

〔令和 6 年 2 月 5 日（月）〕 於）組合会議室

出席理事 1 8 名（内、T V 会議参加 8 名）・監事 1 名
委任状参加 0 名

理事長挨拶

雪で天候の悪い中、会議に参加くださりありが
とうございます。先月は 4 年ぶりに来賓を招待して、
従来の内容での新年会が無事に開催できて大変嬉
しく思っております。古紙業界は、ここ数年、扱
い量の増えない点が大きな問題となっています。
本日も限られた時間ですが、実りある会議にしたい
と思っております。

〔各部報告〕

〔直納部〕

2 月度の共販輸出は、段ボールに関しては輸出業
者 4 社から札が入りました。他 3 社は入札辞退。
入札の結果、日商岩井紙パルプ（株）で実施する
事になりました。仕向地は台湾又はベトナム。業
者コメントでは、「旧正月へ突入し価格は停滞」
との事。

裾物（ミックス）に関しては、輸出業者 3 社より、
すべて入札辞退の連絡が入りました。

（裾物古紙）

〔新聞古紙〕

発生は低調で引き続き厳しい状況が続いている。
需給は国内の新聞用紙や白板紙の生産が低調でバ
ランスしている。輸出については海外情勢の影響
で一時的に価格が上昇、引き合いが増えているの
で、今後の需給動向を注視したい。

値上げ① 2023.5/1 ～朝日新聞 購読料（朝夕刊
セット） \4,400 ⇒ \4,900（500 円アップ）

① 2023.5/1 ～朝日新聞 東海 3 県（愛知、
岐阜、三重）4 月末で夕刊廃止。月額購読
料 \4,000

- ② 2023.6/1～毎日新聞 購読料(朝夕刊セット)
¥4,300⇒¥4,900 (600 円ノ)
- ③ 2023.7/1～日経新聞 購読料(朝夕刊セット)
¥4,900⇒¥5,500 (600 円ノ)
- ④ 2024.3/29 日経産業新聞 休刊 (日経
新聞デジタル版へ統合)

〔雑誌古紙〕

発生は新聞古紙同様に低調で推移。製紙メーカーの引き合いは、年末に入荷がよかった事と 1 月は非需要期もあり、荷受け調整を行ったメーカーもある。古紙の輸出については価格が国内価格を上回っている事もあり、今後の動向を注視したい。

〔段ボール古紙〕

入荷は引き続き低調で推移。2 月は中国が春節に入るのでインバウンド需要で、発生が増える事を期待したい。

需給については、段ボール原紙の製品の輸出が増えているが、国内は非需要期となるので、引き合いも限定的。また古紙の輸出は他銘柄同様に一時的に引き合いが増えており、市況から目が離せない状況。

価格について ①新聞 建値 ②雑誌 建値

③段ボール 建値

〔上物古紙〕

〔市況概況〕

日本製紙連合会発表の 2023 年紙・板紙の内需実態は前年比▲6.1%となった。プラスの見通しをしていた板紙は▲4.5%となり、中でも段原紙の落ち込みが大きく、円安と物価上昇により停滞した消費に大きく影響を受けたと思われる。紙は▲7.7%となった。

一方、2024 年の紙・板紙の国内需要予測は前年見込み比▲3.1%との見通しが発表され、3 年連続の減少となる。板紙は段原紙 0.2%増、白板が 0.6%減で全体で微減の見通し。紙は 6.5%減の見通しとなり、出版物及び広告でネット

媒体へのシフトが一層進むと見られ、オフィスのペーパーレス化や政府・行政のデジタル化で進捗も大きく影響を受けられる。

〔家庭紙〕

活況を呈するインバウンドにより、ホテルや商業施設などでの衛生紙消費は増加傾向にあるが、消費マインドの落ち込みから量販店向けが苦戦。一方、産業古紙の発生は大きく減少を続けており生産動向にとらわれず、タイトな環境は継続すると思われる。

〔白板〕

戻ってきたインバウンドや人流増加が白板の消費増へ繋がらず、白板各社は減産基調。しかし、家庭紙同様に産業古紙の発生減少により、原料需給はタイト感を維持すると思われる。

◇製品市況◇

12 月の紙・板紙の国内出荷量は前年同期比▲6.5%となり、16 カ月連続の前年割れとなった。グラフィック用紙は同▲14.0%となりデジタル化による需要減少が止まらない。パッケージも相次ぐ値上げによる消費減速により同▲9.9%減。

＜主要品種＞

- ・新聞用紙の国内出荷は前年同期比▲13.2% (31 カ月連続減)
- ・印刷情報用紙の国内出荷は同▲14.2% (16 カ月連続減)
- ・衛生用紙の国内出荷、同▲1.5% (5 カ月連続減)
- ・段原紙の国内出荷、同▲1.8% (7 カ月連続減)
※輸出は 59.1%増で 3 カ月連続増
- ・白板紙の国内出荷、同▲2.8% (7 カ月連続減)

〔返本関係〕

返本の発生は前年対比で 91%で推移。

〔集荷部〕

相変わらず発生が悪い状況が続いています。2 月

16日（金）に集荷部委員会と新年会がありますので、その時に集まった方々に状況を聞きたいと思っています。

〔広報部〕

1月29日（月）に広報委員会を開催し、広報誌3月号の掲載記事内容を検討しました。記事内容は、商社からの市況報告と合同新年会。各支部からは、昨年の忘年会と今年の新年会を掲載しますので原稿の提出をよろしくお願い致します。

〔事業部〕

先月、組合の合同新年会が無時に終了しました。ご協力ありがとうございました。

〔青年部〕

2月20日（火）部会を組合会議室にて開催予定。
3月13日（水）製本工組2世連合会との勉強会を予定。

3月19日（火）青年部ゴルフコンペの開催予定。

〔審議・検討・報告事項〕

協議事項

（1）組合脱退：荒川支部（株）シマムラ 代表者 島村 拓也 廃業の為 令和6年2月29日脱退・・・原案通り承認

（2）4月3日の全原連理事会（pm3:00）連絡：当日は全原連理事会のみで、古紙センターの業務委員会は行わない。

（3）全原連役員及び近代化推進委員の改選について（令和6年5月23日総会終了時より）

理事長（上田）及び 理事3名（廣田）（工藤嗣人）（皆川） 監事1名（坂内）

近代化推進委員（各委員長正副）

	正委員	副委員
経営革新	（廣田）	（坂内）
需 給	（ <u>近藤行輝</u> ）	（ <u>皆川</u> ）
I T	（ <u>工藤嗣人</u> ）	（ <u>新井遼一</u> ）
渉外広報	（高橋）	（宮内）

- （4）会計監査：監事、会計理事、専務理事、杉山会計 4月11日（木）で決定
pm4:00～組合会議室
- （5）静岡県紙業協会家庭紙部会との懇談会
3月開催・・・3月18（月）で決定、
集直合同会議 3月11日（月）pm4:30～
- （6）令和6年合同新年会収支報告について。
予算内での実施結果となった。
- （7）原料会館テナントについて
- ①2階テナント「（株）リニューアルウィングス」令和6年1月30日付で退去
- ②3階テナント「レーラインワークス」令和6年1月28日従来と同条件で更新

〔計報連絡〕

・江墨支部：（有）山口商店の代表者 山口 勝弘様のご尊父 山口竹男様（享年86）が令和6年1月23日（火）にご逝去されました

謹んでご冥福をお祈り申しあげます

通夜 令和6年1月29日（月）、告別式 1月30日（火）江戸川区船堀 あんしん祭典にて執り行われました。

〔支部報告〕

- 千代田支部：2月 6日（火）支部会予定
- 文京支部 ：2月22日（木）支部会予定
- 台東支部 ：支部会は未定
- 荒川支部 ：2月9日（金）支部会
4月20日（土）支部総会予定 根岸「宮川」
- 足立支部 ：3月支部会開催予定
- 山手支部 ：2月支部会開催予定
- 城南支部 ：3月に土井商店のお店で支部会予定
- 江墨支部 ：2月22日（木）新年会予定「金太郎すし」
- 城北支部 ：2月27日（火）支部会催予定

古紙センター業務委員会

〔令和 6 年 2 月 16 日（金）〕 pm1:30～

於）古紙センター会議室（TV 会議併用）

〔1〕「全国小中学生“紙リサイクル”コンテスト」

の審査結果について

表彰式 令和 6 年 3 月 2 日（土）

ホテル メトロポリタン エドモンド飯田橋

〔2〕欧米の 2023 年段ボール、グラフィック用

生産について

〔3〕九州地区事務局員の交代及び事務所移転に

ついて

〔4〕「全国小中学生“紙リサイクル”コンテスト

の応募結果について

表彰式 令和 6 年 3 月 2 日（土）

ホテルメトロポリタンエドモンド飯田橋

〔4〕古紙の需給・市況動向について

※ページ数の関係で割愛させていただきます。

編集後記

広報部副部長 宮内 啓悟

昨年の 8 月コロナ禍で中止になっていた私の地元富岡八幡宮の本祭りが 6 年ぶりに開催されました。前回と同じようにお祭りに参加しましたが、お祭りが終わるとこんなにも疲れ果てたのかと思いました。前回といっても、もう 6 年前 6 年もたてば体力も落ちるはずですね。（笑）

昨年 3 月からマスクの着用が任意となり 5 月から 5 類に位置づけられ今では通常の生活に戻り、組合でも今年の合同新年会は来賓も参加していただき、コロナ前と同じように開催致しました。

通常の生活とはいっても、3 年間制限のある飲食をしていた期間があり、お酒を飲む量も体力も落ちたのは私だけでしょうか？

皆様も楽しく過ごして、でもほどほどに～（笑）



組合総合名簿の協賛広告について

広報部

この度は、組合総合名簿の協賛広告にご協力いただき誠にありがとうございました。

広報誌では昨年より2年間に渡り、今回ご協力頂きました企業・団体に対し1回ずつ無料で広告掲載をさせていただきます。掲載の順番や掲載ページは、こちらの都合で行いますのであらかじめご了承ください。(広告を掲載した号の広報誌は、該当の企業・団体にお送りいたします)

今回も組合とかかわりの深い関係会社を掲載いたしました。

尚、有料での掲載も可能ですので、ご希望の際は組合まで申し出ください。料金等は右記のようになります。

<広告料金について>

広報誌は、1月号、3月号、6月号、9月号、11月号の年5回発行しております。

掲載と同じ2分の1ページの広告を掲載した場合

年1回の掲載 : 14,000 円

年2回の掲載 : 26,000 円 (13,000 円×2回)

年3回の掲載 : 36,000 円 (12,000 円×3回)

年4回の掲載 : 44,000 円 (11,000 円×4回)

年5回の掲載 : 50,000 円 (10,000 円×5回)

掲載ページにつきましては広告数によりませんが、最終ページに近い順に掲載する予定です。

お申し込みは、東京都製紙原料協同組合

電 話 03-3831-7980

FAX 03-3831-7880



特種東海製紙グループ 特種東海エコロジー株式会社

美しいスタンダード。美しいエコロジー。

トイレットペーパー

エコロジー®

ecology



しっかりボリューム
優しい肌ざわり

Botanica

ボタニカ

ボタニカル柄の
エンボスで
トイレを
心なごむ空間に

富士里和製紙株式会社

〒419-0203 静岡県富士市鷹岡本町 4-19

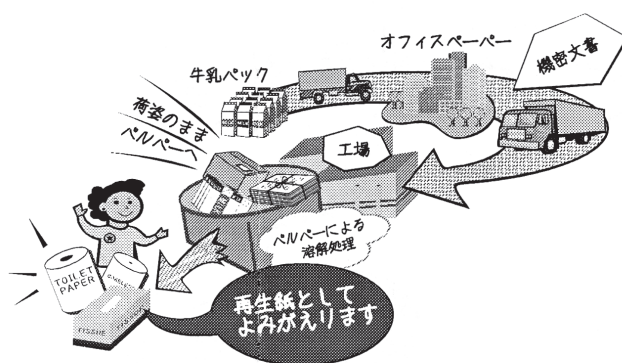
TEL 0545 (71) 3005 FAX 0545 (71) 6858



ボタニカ 37.5m ダブル 8 ロール

私たちのテーマは

緑の地球を子どもたちへ



資源リサイクルのために

私たちが住む地球上で今、紙（森林）の問題が深刻になっています。家庭やオフィスから出される紙の大半が、資源として再利用されることなく、焼却されてしまっている事をより多くの人に考えてもらいたい。そんな願いから、私たちは「地球にやさしい地球人」になろうと立ち上がりました。

CORELEX
コアレックスグループ

コアレックス三栄株式会社 東京工場

〒210-0866 神奈川県川崎市川崎区水江町 6-10
TEL.044-281-1100 FAX.044-281-1101

コアレックス信栄株式会社

〒421-3306 静岡県富士市中之郷 575 番 1
TEL.0545-56-2513 FAX.0545-56-2511

<http://www.corelex.jp>

コート白ボール (マルイコート・マルイコート裏白)

トイレット ペーパー (トロフィー・菊華)

丸井製紙株式会社

取締役会長 井 出 清 章
代表取締役社長 井 出 浩 之

本社工場 静岡県富士市久沢37 〒419-0293
電話 (0545)〈71〉2320 番 (代)
ファックス (0545)〈71〉7874 番
家庭紙工場 静岡県富士市久沢160の1 〒419-0293
電話 (0545)〈71〉2325 番 (代)
ファックス (0545)〈71〉2326 番

再生紙100%トイレットペーパーの製造・販売
機密書類溶解処理サービス

TSURUMI
PAPER



鶴見製紙株式会社 代表取締役 里和永一

本社工場 〒334-0013 埼玉県川口市南鳩ヶ谷8-1-10 ☎048-283-3620
沼津工場 〒410-0315 静岡県沼津市桃里464 ☎055-969-4555

家庭紙（トイレットペーパー・ペーパータオル）製造 販売

太 洋 紙 業 株 式 会 社

代表取締役社長 渡 辺 和 裕

〒 418-0022 静岡県富士宮市小泉 350

TEL 0544-27-3166

FAX 0544-27-0911

<http://www.taiyo-paper.co.jp/>

再生印刷用紙抄造

高尾丸王製紙株式会社

事務所・本社工場

〒 417-0854 静岡県富士市宇東川西町 1-12

TEL (0545)53-0115 FAX (0545)51-8494

山本工場

〒418-0023 静岡県富士宮市山本200-1

TEL (0544)26-8128 FAX (0544)26-8342

U R L : <https://www.takaomaruoh.co.jp>

森を育て、森を活かす。



王子エコマテリアル株式会社

〒104-0061 東京都中央区銀座 4-7-5

紙とともに歩み、 そして未来へ

日本の近代化の礎として1873年、
渋沢栄一によって日本に抄紙会社が出来て150年。

日本製紙グループは日本の紙の歴史とともに
文化の興隆や生活の向上を支え続けてきました。

製紙業の枠を超えて、再生可能な木質資源を
多様な技術・ノウハウで最大活用し、
木とともに未来を拓く総合バイオマス企業として、
わたしたちは、これからも成長を続け、
地球環境へのさらなる貢献を続けていきます。

Paper Anniv.
150th



**NIPPON PAPER
GROUP** Shaping the future with trees

賛助会員の入会特典

入会されますと次のような特典があります。

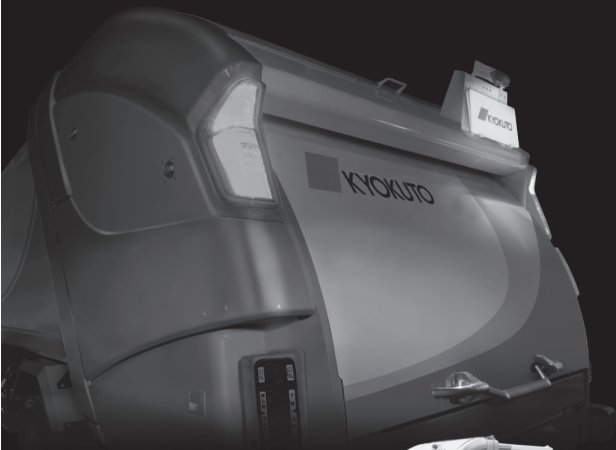
1. 組合広報誌を毎号贈呈
2. 広報誌に無料で広告掲載が出来る。
3. 広報紙面において加入後 1 回に限り、賛助会員紹介として企業紹介・事業紹介をする事が出来る。
4. 賛助会員の共同購入事業を詳しく紹介するための講習会を実施する事が出来る。
5. 年 1 回、組合総会の懇親会に参加する事が出来る。その他についても計画中です。

賛助会員にご加入希望の方、及び、入会のご紹介をいただける方は組合事務局へご連絡ください。詳細についてご案内致します。

現在、下記 4 社の賛助会員が在籍中です。

1. 矢崎エナジーシステム（株）
2. （株）F - S U N ツーリストジャパン
3. コマツカスタマーサポート（株）
4. 極東開発工業（株）







HERE IS THE NEW STYLE.

これが、極東開発工業のまったく新しいごみ収集車。

力強く洗練されたデザインに生まれ変わった、「プレスバック。」と「バックマン。チルト」は LED リヤコンビネーションランプと、インナーズライドカバーに一体型ワンタッチハンドルなどを採用し、高い安全性・作業性も実現しています。

NEW

PRESSPACK®

4t車級プレス式ごみ収集車 プレスバック®

スムーズで効率的な積込みを実現

プレスプレートの形状を見直し、ごみの圧縮率を向上させ、よりスムーズで高効率な積込みを実現しました。

サイドスチフナを標準装備

ボデーサイドパネルにプレス加工のサイドスチフナを標準装備。ボデー剛性の向上と力強いデザインに貢献します。

NEW

PACKMAN®

4t車級回転板式ごみ収集車 バックマン® チルト

圧縮率の向上と逆流防止を両立

ホッパ形状およびプッシュプレートのリンクポイントを見直し、ごみの圧縮率の向上と逆流防止を両立しました。

車両全高を低減

ダンプ機構を変更することでボデー高さを低減し、従来機に比べ車両全高を約 100mm～約 160mm低減しました。

極東開発工業株式会社

本社／兵庫県西宮市甲子園口6-1-45 〒663-8545 TEL.(0798)66-1000
東京本部／東京都品川区東品川3-15-10 〒140-0002 TEL.(03)5781-9821

ホームページ・アドレス <http://www.kyokuto.com/>

●北海道支店 ☎(011)251-5701 ●東北支店 ☎(022)236-6692 ●首都圏支店 ☎(03)5781-9825 ●北関東支店 ☎(048)668-7712 ●中部支店 ☎(0568)71-2231
●関西支店 ☎(0798)66-1011 ●中国支店 ☎(082)232-8358 ●九州支店 ☎(092)471-1001

低燃費を考えよう。
CO₂削減を考えよう。
現場の操作のしやすさを考えよう。
大きなフォークリフトも。
小さなフォークリフトも。
考えて、考えて、考えて、つくるんだ。



NEW

NEW

稼働の「見える化」を実現する
コムトラックスを搭載。
KOMTRAX

Global Teamwork
KOMATSU

徹底的な低燃費を実現した、
待望の8tフォークリフト、誕生。
エンジンは、コマツの最新テクノロジーを凝縮した「新世代クリーン
エンジン」、建設機械で培った技術を結集した「電子制御HST」を搭載。
高負荷作業時の燃料消費量を、最大30%削減することに成功しまし
た。高い操作性はそのままに、8tクラスでありながら、低燃費にこ
だわる。ランニングコストも抑
える。考えて、考えて生まれた、
これからのフォークリフトです。

FH80-2

環境性能に優れたバッテリーフォークには、
パワーと耐水性を。
環境性能、経済性だけでなく、長時間稼働まで実現したバッテリー
フォークリフトFEシリーズに、待望の3t車がラインアップ。徹底した防
水設計、防塵設計により、バッテリーフォークリフトでありながら、アウト
ドアのタフな現場でこそ、力を発揮します。また、急速充電も可能。
コマツ独自のテクノロジーが、
バッテリーフォークリフトの
古い常識を、変えていきます。

FE30-1

コマツカスタマーサポート株式会社 東京カンパニー
本社 〒210-0869 神奈川県川崎市川崎区東扇島5番地

**海外・国内旅行のご相談は是非、株式会社F－SUNツーリストジャパンに
海外は特に、カンボジア、ベトナム、タイ、ミャンマー、ネパールの手配が得意です！
国内は、東北、九州など復興支援に力を入れており得意です！是非お問合せ下さい！**



アンコールワット(カンボジア)



水上人形劇(ベトナム)



ヒマール(ネパール)

F = FRIENDSHIP (旅を通して友好・友情を深める)
F = FLEXIBLE (順応性のある・融通のきく旅行手配)
F = FAMILY (家族のようにお客様をお迎えする旅行手配)
SUN = (太陽のように明るく光り輝く会社を目指す)

FSUN
TOURIST

株式会社F－SUN ツーリストジャパン(東京都知事登録旅行業者代理業 11247 号)
 〒141-0022 東京都品川区東五反田 4-10-9 シャトレー五反田2B 担当:小林・横山
 TEL:03-5422-7530 FAX:03-5422-7532 E-MAIL:info@fsun.co.jp <http://www.fsun.co.jp>

年間広告掲載会社のご紹介

広報誌では、組合総合名簿の協賛広告にご協力頂きました企業・団体に対し 1 回ずつ 2 年に渡り、無料で広告掲載をさせて頂いております。

その中の 1 社である**矢崎エナジーシステム**(株)より年間掲載(有料)のお申し込みを頂いております。有難うございます。

又、賛助会員でもあります。

どうぞこの機会に皆様も有料広告掲載をご検討いただきますよう宜しくお願い致します。

お申込みや料金等の詳細につきましては、広告先頭ページのご案内をご参照ください。



車載式積載重量計 LI

LI は様々な車両へ 後付可能 な計量器



矢崎エナジーシステム株式会社

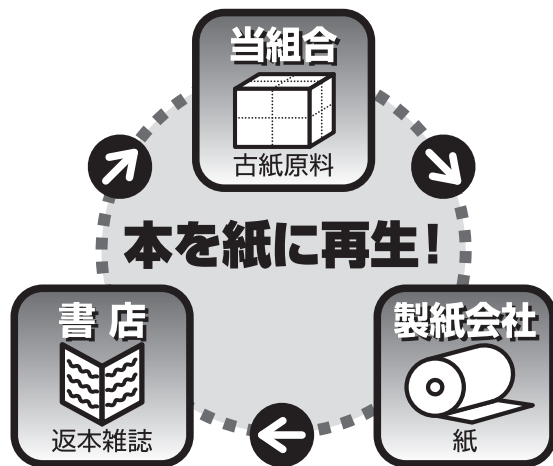
TEL:03-5782-2703

FAX:03-5782-2737

〒108-0075 東京都港区港南 1-8-5 Wビル 6F

各地域担当がおります。お気軽にお問合せ下さい。

日本最大級の古紙原料生成施設で循環社会に貢献する



協同組合出版リサイクルセンター

Publishing Recycle Center

理事長 藤川達郎

蓮田事業所

埼玉県蓮田市根金1464番地1号 出版共同流通(株)蓮田センター内
電話:048-767-1820 FAX:048-767-1821

【HP】 <http://www.henpon.or.jp>

田中のトラックスクール (台貴)

四大特徴

正確な計算・堅牢な構造
簡易な操作・目安目盛付
完全なアフターサービス

創業 明治36年
通産大臣賞受賞



株式会社 田中衡機工業所

本 社 〒955-8691 新潟県三条市福島新田丙2318-1
TEL 0256-45-1251・FAX 0256-45-2204
東京支店 〒101-0061 東京都千代田区三崎町2-6-7
TEL 03-3263-4531・FAX 03-3262-6918

ベラー番線

最良の品質・防錆OK

ートラブル、ロスが少ないー

50K・100K・500K・1000K

吾 坂野興業株式会社

東 京 本 社 TEL 03-3718-7311
FAX 03-3724-8170
浦 安 営 業 所 TEL 0473-54-6531
FAX 0473-51-5201
静 岡 営 業 所 TEL 054-624-1101
FAX 054-624-6704

